

子ども読書支援センターニュース

No.241



山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行

TEL083-924-2113

<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

2024.06.30

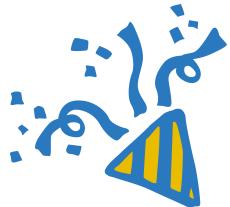
【メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中！】

メールマガジン「本はともだち」は、新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。
読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

【山口県子ども読書支援センター行事】

★「幼児のためのおはなし会」

○日時：7月9日（火）11:00～11:20 ○会場：山口県立山口図書館 第2研修室



○対象：幼児 ○定員：10組程度

◎申込み・連絡先：山口県子ども読書支援センター（電話：083-924-2113 Eメール：a50401@pref.yamaguchi.lg.jp）

★小学生対象夏休み企画

「ヒマラヤちょっと体験」

○日時：7月24日（水）13:30～15:30

○会場：山口県立山口図書館

レクチャールーム

○講師：石川直樹氏（写真家・登山家）

○対象：小学生 他 ○定員：60人

◎詳細・申込みは

こちら→



★「第2回新刊児童書閲覧会」

○日時：7月24日（水）～7月28日（日）

9:00～17:00

○会場：山口県立山口図書館第2研修室

○対象：子どもの読書活動関係者

○定員：一人2時間、各時間帯20名程度

◎詳細・申込みは

こちら→



★令和6年度

「学校図書館セミナー【第1回】」

○日時：8月21日（水）14:00～16:00

○会場：山口県立山口図書館

レクチャールーム

（オンライン併用）

○講師：関口修司氏

○内容：講義「学校図書館とNIE」（仮）

○対象：子どもの読書活動関係者

○定員：来館90名

オンラインは定員なし

◎詳細・申込みは

こちら→



【新刊紹介】価格は消費税抜き

<絵本-3、4歳から>

『はるなつあきふゆクロとシロ』 竹山美奈子/文 田中ゆき/絵 岩崎書店 2024.4 ¥1400

あそびもしごともだいすきな、いぬのクロとシロ。はるのおはなをはいたつしたり、なつのうみにもぐったり、わくわくどきどきの！ねんをすごす、ふたりのおはなし。最重度知的障害と自閉症のある娘をもつ作者が、障害の有無にかかわらず楽しめる！冊を目指して制作したユニバーサル絵本。さまざまな読者を想定した工夫が凝らされ、モノクロの絵を通してカラフルな世界が広がる。

<絵本-5、6歳から>

『せかいのみんなのパン・パン・パン!』 クリストイナ・キンテロ/文 サラ・ゴンサレス/絵 星野由美/訳 ほるぶ出版 2024.4 ¥1650

せかいにはいろんなパンがある。さあ、あつまってみんなでつくろう！きじのかたさ、におい、かたち、やきかた、たべかた…どれもちがって、どれもそれぞれおいしいよ。ひとつだけおなじなのは、ひみつのかくしあじ。それはね…。パン作りを通じて、さまざまなルーツや個性の違いを肯定する絵本。巻末に世界各地のパンの紹介と、作者にゆかりのあるふたつのパンのレシピあり。

<絵本一小学校低学年から>

『「ぼくのおかあさん」2ねん1くみすぎしたげんき』 川之上英子 川之上健/文 大島妙子/絵 アリス館 2024.4 ¥1500

きょうはじゅぎょうさんかん。2ねんせいのすぎしたげんきのおかあさんは、びようしのしごとがおわってから、きょうしつにくることになっている。さくぶんをよんでいるところをみせたいげんきは、おかあさんのことをたくさんかいて、ゆっくりよむことに。はたしておかあさんはまにあうのか。細やかに描かれる表情や仕草から、登場人物ひとりひとりの温かな愛情が伝わる絵本。

<絵本一小学校中学年から>

『ねえ、おぼえてる?』 シドニー・スマス/[作] 原田勝/訳 偕成社 2024.4 ¥1600

「ねえ、おぼえてる？」夜、ベッドのなかで母と子は交互に語り合う。父と3人で行ったピクニックや、嵐の夜の停電の思い出を。母子ふたりだけで、この遠い町のあたらしい家にたどりつくまでのことを。そしてこの日もいつか思い出になることを祈りながら、ふたりは今、この町ではじめての朝をむかえる。作者自身の子ども時代の経験に基づいて、「記憶」の手触りを描いた絵本。

<紙芝居>

『カレーものがたり』 岡本一郎/作 かいとおる/絵 野口孝則/監修 メイト 2024.4 ¥1100

好きな給食の献立の上位にあがり、暑い夏にぴったりのカレーの歴史を楽しく紹介する紙芝居。約200年前、イギリスの王さまはインドから持ち帰ったカレーが気に入り、毎日カレーパーティーをするので、コックたちは大弱り。カレーの歴史を楽しく紹介。8場面、演出ノート(演出指導)つき。「食への好奇心を育てる食育紙芝居」シリーズとして5冊同時刊行。

<読み物一小学校低学年から>

『まねをしました』 すずきみえ/作 下平けーすけ/絵 文研出版 2024.4 ¥1300

2年2組では図工の時間に、遠足で行った水族館の絵を描くことに。何を描くか迷っていたゆうまが見たのは、ハルトの描く迫力あるサメ。ハルトの絵をまねして絵を描くゆうまだったが、まねをしたのはハルトの方だと周りから言われてしまう…。一方、ゆうまのさかあがりをまねするハルトは…。集団で学ぶ中で、まねることと自分の力で取り組むことを考えるきっかけとなる1冊。

<読み物一小学校中学年から>

『いばらの髪のノラ 1黄金の心臓』 日向理恵子/作 吉田尚令/絵 童心社 2024.4 ¥1400

偉大な魔女の末裔である四姉妹の末っ子11歳のノラ。しかしノラは、彼女の誕生により母が亡くなってしまったことや魔法の未熟さから姉たちに冷遇されている。姉たちに認められたいノラは、「魔法の力をなおく、また強くする」と伝わる<黄金の心臓>を手に入れるため、相棒のヤギのソングと人間の世界に旅立つ。少女ノラと個性豊かな登場人物たちの壮大な冒険物語シリーズの1作目。

<読み物一小学校高学年から>

『再会の日に』 中山聖子/作 静山社 2024.4 ¥1500

6年生になった陽菜(はるか)には、離れて暮らす4年生の妹未怜(みれい)がいる。三年半前に、自分が未怜の手を離さなければと後悔しながら過ごす毎日だが、叔母の入院により妹に会いに行く決心をする。再会をきっかけに、それぞれの過去の思いを吐露し、お互いを慕い、歩み寄っていく姉妹の心の機微が繊細に描かれる物語。作者は山口県出身の児童文学作家。

<読み物一中学生から>

『要の台所』 落合由佳/著 講談社 2024.4 ¥1500

松永要(かなめ)は中1の女の子。引っ込み思案で、入学してからできた友だちは女子サッカー部員の朝田光だけ。夏休み間近のある日、部活も習い事もない要は、帰宅してネガティブになりかけた自分を奮い立たせるために台所へ。焼きあがったクッキーをお皿に載せてベランダに出ると、隣のベランダで少女が泣いていて…。料理を通じた少女たちの成長物語。『天の台所』の続編。

<ノンフィクション一小学校低学年から>

『野球しようぜ! 大谷翔平ものがたり』 とりごえこうじ/文 山田花菜/絵 世界文化ワンダーグループ 2024.3 ¥1600

アメリカのメジャーリーグで活躍する野球選手、大谷翔平。8歳で野球を始め、プロ野球選手を夢見た彼は、目標達成のために必要なことを考え、取り組んできた。投手・打者として偉業を成し遂げながらも、さらに挑戦し続ける大谷選手の軌跡をたどる絵本。巻末の「大谷翔平しんぶん」や「大谷翔平ニュース」には、大谷選手のデータや活躍の記録及び写真が多数掲載。

<ノンフィクション一小学校中学年から>

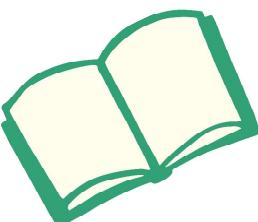
『くろいはまべ』 ショーナ・スティス/文 マリベル・レチューガ/絵 武富博子/やく 評論社 2024.4 ¥1800

きらきら光る波が打ち寄せていた浜辺が、油で真っ黒になった景色を見た少女サムは悲しみ、怒りそして立ち上がる。やがてその行動に多くの人が加わって…。1969年に起きたアメリカ・サンタバーバラの石油流出事故をきっかけに生まれた環境保護運動「アースデイ」について描いた絵本。巻末にアースデイについての説明や活動内容の紹介あり。著者はアメリカの環境活動家。

<ノンフィクション一小学校高学年から>

『こころのラリー』 水谷隼/著 石川佳純/著 小学館クリエイティブ 2024.5 ¥1400

日本の卓球界を牽引してきた元プロ卓球選手の水谷隼選手と石川佳純選手(山口県出身)がたくましく生きる22のヒントを伝える。「がんばることは簡単じゃない。でもがんばらないとなにも始まらない。」「ぶつかることをおそれないで!」等、それぞれが経験したことや身につけた考え方等を紹介。次の一步を踏み出す勇気が湧いてくる1冊。「こころの~」シリーズ第2弾。



<ノンフィクション一中学生から>

『白バラ ナチスに抵抗し命を散らした若者たち』 間部香代/文 Gakken 2024.4 ¥1700

第二次世界大戦中の1943年2月22日、ミュンヘンの裁判所で3人の大学生の裁判が行われ、その日のうちに死刑に処せられた。彼らは反ナチス抵抗運動「白バラ」のメンバーで、戦後、生き残った家族たちの証言から「白バラ」の活動が知されることとなった。ナチス政権下の出来事を、貴重な写真とともに綴った1冊。「新伝記 平和をもたらした人びと」シリーズ第2巻。

※【新刊紹介】の本は、県立図書館で現在受入準備中の本です。そのため、県立図書館の蔵書検索(OPAC)では検索できませんが、利用することは可能です。収書のための選書の参考として、閲覧、貸出等を希望される方は、お問い合わせください。

山口県立山口図書館では、電子図書館サービスを提供しています。利用案内はこちらから→
<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/dlibrary>

